

町秋季畜産 共進会開催

町秋季畜産共進会が大根占地区（8月23日、花ノ木畜舎集合施設）、田代地区（8月25日、川原畜産施設）でそれぞれ開催されました。

当日は、月齢によって分けられた1部から3部までの各部門に大根占地区では42頭（一部3頭、2部19頭、3部20頭）、田代地区では35頭（一部3頭、2部19頭、3部13頭）の出品があり、発育状態や品位などが厳しく審査され、特別賞3賞と9月21日に開催される郡畜産共進会の出品牛が選定されました。3賞受賞牛及び出品牛は次のとおりです。（敬称略）



審査会の様子



大根占地区3賞受賞者



田代地区3賞受賞者

（大根占地区）

特別賞

グラントチャンピオン賞

かねけん号（3部）

仮屋 茂

町長賞

みちこ号（1部）

中迫 栄

農協長賞

かねこ号（2部）

今熊 悦郎

郡秋季畜産共進会出品者

2部 今熊 悦郎（かねこ号）

3部 水流 篤雄（たかこ号）

仮屋 茂（かねけん号）

仮屋 茂（はやと16号）

父系群

小川 功（ふみこ号）

水流 篤雄（ひこ4の1号）

菖蒲 諒一（えりか号）

（田代地区）

特別賞

グラントチャンピオン賞

さくら号（3部）

鳥淵 マキエ

町長賞

まつきみ96号（3部）

宮園 敏和

農協長賞

かねこ号（2部）

折小野 浩一

郡秋季畜産共進会出品者

2部 折小野 浩一（かねこ号）

近川 幸一（なつみ号）

中野 純治（あみる号）

3部 鳥淵 マキエ（さくら号）

宮園 敏和（まつきみ96号）

父系群

松崎 篤行（かつこ号）

水流 幸一（やすこ号）

舞原 俊正（やすこ号）

地域インターン事業

本事業は、大都市圏の若者に、地方における田舎暮らしや地域づくりの取り組み、地域産業の体験を通じて、地域の活性化を促すための事業です。国土交通省の事業で、全国25自治体を取り組んでいます。

本町は、合併後の地域づくりを進めるために本事業を導入し、国際基督教大学3年金子友美さんと東京国際大学2年生武田靖子さんの2人をインターン生（体験調査員）として受け入れました。

期間中には、自然まるごと体験ツアー、サザンビーチバレー、夏祭りなどのイベントに参加したり、稲刈、観光農園（ぶどう園）、畜産などの農業体験、神川新鮮野菜市での販売体験や田代農畜産物処理加工センターでの味噌づくりなど多くの体験をしました。

また、金子さんには8月5日の開町式で錦江町での体験をもとに、「小さな町の大きな躍動」というタイトルで体験発表を行い、次のような地域づくりの提案をもらいました。

① 地域を良くしたいと思う人はたくさんいるが、主体的に関わっている人が少ない。住民が主体なって地域づくりを進めるために、政策情報を住民が得やすくすることや住民が自由に意見を交わす機会を設けること。

② 地域を誇りに思っている一方、地域の魅力を充分理解して、アピールしていない。地域の魅力を把握するためには、「外から町を見る目」を持つ人との交流が必要だ。

③ 漠然とした地域づくりではなく、実例を学べるような講座を設けるなどして、住民が地域づくりの主体であるという雰囲気醸成が大事。



子牛の世話をする金子さん（左）と受入家庭の貫見未来さん（右）



コンバインで稲刈を体験する武田さん（上部地区営農組合）